

令和元年度 第2回 大阪市立西中学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立西中学校

校園長名 山岡 良知

日 時	令和元年11月28日(木) 18時58分～20時13分(75分)	
場 所	大阪市立西中学校 多目的室	
出席者	委員など	小林 良堂(会長)、高野 繼雄(委員)、府川 雅弘(委員)、 石谷 宗重(委員)、川合 佳世(委員)、福島 秀晃(委員)
	校園	山岡 良知(校長)、坂井 伸治(教頭)
	区役所	江原 勝弘(教育担当課長)
議 題	<p>(1) 学校評価について 「運営に関する計画」自己評価(中間評価)について (2)①「平成31年度全国学力・学習状況調査」 ②チャレンジテスト ③大阪市統一テスト のそれぞれの結果について (3) その他</p>	
協議要旨	協議の結果	意見の概要
	(1)「運営に関する計画」自己評価(中間評価)について、進捗状況を示した。学力向上をねらいとした取り組みを中心に、各部・各学年・各教科が連動しながら、充実した取り組みができている。	○家庭での学習習慣の定着に向けて、今後も継続した学校の取組が必要である。
	(2)国語、数学のどちらも全国平均に近い結果を得て、経年で比較すると確実に差が縮まってきており、国語は全国平均を上回る結果であった。 チャレンジテストや統一テストでも、大阪府や大阪市との差が縮まり、継続した学力向上の取り組みの成果が表れてきている。	○自発的に学習に取り組む意識の向上を継続して図っていく必要がある。 ○家庭学習の習慣化の定着に向けた取組が更に必要である。
	(3)「いじめ」については、アンケートを取ったうえで教育相談を実施し、学校として一貫した取り組みを進め、大きく改善が成されていっている。	○いじめの認知件数はほとんどないが、SNS被害等にも注意が必要である。
	(4)「不登校」生徒の現状については、家庭とも連携を図り、学校総体として対策委員会を中心に改善を進めながら取り組んでいる。	○子どもたちが安心して学校生活が過ごせるよう、継続した取組が必要である。
協議資料	<ul style="list-style-type: none">「運営に関する計画」自己評価(中間評価)「全国学力・学習状況調査」、「チャレンジテスト」、「大阪市統一テスト」	
備 考	傍聴者【 0 】名	